

東海ワイズメンズクラブに入会しませんか

ワイズメンズクラブとは

1920年アメリカのトレドYMCAで、トリムカクラブと名付けたランチョンクラブができ、1922年名称をワイズメンズクラブとしました。1905年のロータリークラブ、1917年のライオンズクラブやキワニスクラブなど世界五大奉仕クラブの一つです。

ワイズメンズクラブが他の奉仕クラブと大きく異なる点は、その目的に「何をおいてもまずYMCAの活動を支援する」ことを明記しているようにYMCAのサービスクラブであり、YMCAと共に様々な社会活動や交流を深めていることです。

Y's Men's Clubは、YMCAを愛する人々の楽しい学びの場とボランティア活動の場を発見するYMCAの母体でもあります。

ワイズメンズクラブのモットーと目的

モットー「強い義務感を持つ、義務はすべての権利に伴う」

目的

1. まず第1にYMCAのためのサービスクラブとして活動する。
2. その他ワイズメンにふさわしい団体を支援する。
3. 市民的、国際的諸問題に、倦むことなく、一党一派に偏しない正義を追求する。
4. 社会的、国際的、経済的、宗教的、市民的諸問題に、会員相互に啓発し、積極的に参加、連帯する。
5. 健全な交友関係を創り出す。
6. ワイズメンズクラブ国際協会の国際、地域、区の事業に参画する。

東海ワイズメンズクラブは

日本でのワイズメンズクラブは1928年に大阪クラブが設立され、1947年大阪クラブのスポンサーで名古屋クラブが生まれました。1967年その名古屋クラブがスポンサーとなって設立されたのが名古屋東海クラブです。

東海クラブがスポンサーとなって1970年名古屋南山クラブ、1987年名古屋プラザクラブ、1992年名古屋グランパスクラブが誕生しています。

西日本区と中部

日本におけるワイズメンズクラブは東日本区、西日本区に分かれ、西日本区は中部をはじめ、びわこ部、京都部、六甲部、阪和部など九つの部で構成され89クラブ、1709名の会員が活動しています。中部は、名古屋地区の5クラブと石川県の金沢・金沢犀川

の2クラブ、三重県の四日市・津の2クラブ、合わせて9クラブで構成しています。

東海クラブの標語 「限りなき熱情を奉仕に」

Serve Generously At All Time

東海クラブ五つの信条

- 一. 自分を愛するように隣人を愛そう
- 二. 青少年のためにYMCAに尽くそう
- 三. 世界的視野をもって国際親善を図ろう
- 四. 義務を果たしてこそ権利が生ずる事を悟ろう
- 五. 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

東海クラブのメンバーは現在 22 名、会社員、経営者、団体職員、大学講師、元小学校教員、定年退職後の兼業農家、年金生活者など多彩な職業の人たちが参加しています。メンバーの中には、かつてYMCAの少年部、青年成人部、体育部、英語学校などの活動に参加していた者も多く、YMCA根の上キャンプ場に愛着をもっています。

クラブに入会するには

三か月続けてクラブの会合に出席して、入会の意思を表明し、役員会の議を経て入会します。その際、必ずYMCAの会員であることが必要です。

クラブ書記に西日本区会員異動報告書の書式に記入、提出します。クラブ会計にクラブ入会金を納入し、年度の会費を納入します。

メンバーの義務

クラブ会費の納入（月額 7,000 円）

月に一度は会合に出席すること（ワイズの例会、他クラブの例会、その他YMCAの行事に参加することクラブの例会以外に出席することをメーキャップといいます）

東海クラブの例会は

現在、原則として第1例会は第2木曜日 18時45分から、中区丸の内三（地下鉄久屋大通下車北へ三本目大津町郵便局東）ラ・スースANN（レストランウェディング）の2階を会場にし、食事のあと卓話などを聞きます。

第2例会は役員会として第3木曜日の19時から、東区代官町のYMCA会議室で主に例会運営などについて話し合います。

その他の活動については年間予定表・活動記録などを参考にしてください。

問い合わせ・連絡先：名古屋YMCA（名古屋東海ワイズメンズクラブ 連絡主事 東田美保） TEL 052 - 932 - 3366 FAX 052 - 932 - 5541

名古屋東海ワイズメンズクラブ会員強化担当 八木武志 TEL 0587 - 32 - 2056